

スタートアップ部門 まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	気軽にすけっと	
まちづくり 活 動 名	地域住民のくらしの困り事を互いに助け合う活動	
活 動 地 域	中川区（豊治・春田・戸田・明正・千音寺・赤星・万場学区）	
活 動 の 背 景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 自分の周りに困っている人がたくさんいるのに、声をかけたり相談にのることが一人ではできない。みんなと集まり互いの意見を出し合い解決に向け行動、アドバイスをしていく。	
目 的 ・ 目 標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。） <ul style="list-style-type: none"> ■目的 地域住民が気軽に相談、解決できる場、グループを作る。 ■目標 気軽に相談できる仲間を作る。地域の他団体と連携できるようにする。有償ボランティアの仕組みをより充実していく。 ■成果 たくさんの仲間ができて地域で楽しく安心して暮らせるようにする。 	
活 動 内 容	（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。） <ul style="list-style-type: none"> ・専用電話を設けたことにより、携帯電話に利用者様から直接依頼を頂いたり、中川区社協、生き生き支援センターからの依頼・問い合わせが少しずつ増えてきました。 依頼→ボランティアの手配→下見→実施→会議での事例報告・振り返りを積み重ねていく。 ・毎月開催の気軽にすけっと会議では事例報告の他にテーマを決めての学習会・講習会を開催し、地域の方と共に学び、困りごとの解決方法を話し合います。 ・ボランティアの得意分野を活かしたグループ作りをしていく。 地域で行われるイベントに参加し、たくさんの仲間作りと地域での宣伝活動をしていく。 ・ペープサート、絵本の読みきかせ、農業体験を行うことで地域の若い子育て世代と繋がりをつくり、子育て支援の活動につなげていく。 	
活 動 予 定 期	2021 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
助 成 金 交 付 申 請 額	100,000 円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しの手助けがあれば十分生活していける方が地域にはたくさんおられます。有償・無償のボランティア活動を地域で広げ、気軽に頼んだり、頼まれたり、みんなができることで住みよいまちづくりをしていく。 ・活動助成金は通信費、会場費、資料代、講師の謝礼等に必要です。 ・ホームページ作成により広く活動を紹介することで、利用者の拡大やボランティア募集につながります。 	
<p>審査基準② 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護の相談、日常生活の支援、見守り、フレイル予防を実行するにあたり、みんなで勉強会、講習会を行うことでレベルアップを図る。 ・ボランティアの数を増やしていく。 ・有償ボランティアの件数を増やしていく。 ・農業体験等や収穫祭を行うことにより、地域の若い子育て世代とつながりをつくる。 ・バザー等を計画し資金作りをする。 	
<p>審査基準③ 発展性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域でのネットワークが広がっていきます。 (中川社協、生き生き支援センター、地域ささえあいの会、中川児童館、子育て支援事業所他、各々の自治会) ・ボランティアが増え依頼内容に応えることが出来る様になるとより一層住みやすい地域になると考えます。 	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
中川区役所、富田支所、中川保健所 中川社会福祉協議会 生き生き支援センター（富田分室） 子育て支援事業所、中川児童館 地域ささえあいの会 みなと医療生協（協立総合病院、高畑診療所、かにえ診療所、ヘルパーステーションいなほ）	地域住民への活動の浸透を図る 医療・介護の相談

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2021	4	気軽にすけっと総会	年間計画・年間予算
		定例会議（年間予定）	毎月第1土曜日
	5	チラシ配布	チラシは5月号のへるすねっとに入れて配布
		中川移動児童館（おひさま広場）	ペープサート、だるまさん 子育て支援
	6	収穫祭：明正ファーム	じゃがいも収穫：ファミリー向け（20人規模）
	7	学習会	認知症について
	8	夏休みイベント （学童保育）	絵本の読み聞かせとペープサート
	9	農業体験	いちごの定植：ファミリー向け（20人規模）
	10	バザー 兼 収穫祭 （明正ファーム）	さつまいも収穫：ファミリー向け（20人規模）
11	中川区社協オープンカフェ（富田公園）	ペープサートと小物作り	
12	活動の報告	活動実績報告書のまとめ	
2022	1		
	2	交流会	団体メンバー間の交流
	3		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

	費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				100,000
活動経費の内訳	広告費	ホームページ 初期設定費用	活動内容紹介、活動地域、連絡先、利用者募集、会員・ボランティア募集、イベント紹介	50,000
	印刷費	チラシ	2000枚（お助け利用者・ボランティア・会員募集）	4,000
	物品費	脚立（3段）	掃除や電球取り換え時に使用	10,000
	消耗品費	掃除道具一式	バケツ、雑巾、窓拭き用ワイパー等	5,000
		コロナ対策費	アルコール、手袋、防護服等	5,000
		農業体験及び収穫祭	移植ごて、軍手、ビニール袋、お茶等	5,000
		用紙		2,000
		インクカートリッジ	5000×1回	5,000
	賃借費	ほっとルーム利用料	1000×10回	10,000
	資料費	夏休みイベント等子育て支援	絵本・ペープサート作成資料	2,000
謝金	学習会 農業体験	認知症講師：3,000 農業講師：（じゃがいも、さつまいも、いちご）2000×3回	9,000	
その他	ボランティア保険	300円×30人	9,000	
支出合計				116,000

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。